

行田の忍城が舞台の映画「のぼうの城」の地を訪れる



緑町三丁目町会 和田善一郎

運営協議会では毎年、環境学習と地域の交流を目的にバス研修会を行っています。今年は11月22日(土)総勢81名で「忍城址・行田市郷土博物館」と「ヤクルト茨城工場」を視察しました。

忍城は室町時代の文明年間に築城され、豊臣秀吉の関東平定の際には石田三成の水攻めに耐えた「浮城」として知られています。関東7名城の一つに数えられ、後に徳川家康の持ち城として、忍城10万石の城下町は栄え、なかでも足袋職人が多く現在でも「足袋の行田」といわれています。

行田市郷土博物館は忍城の本丸跡に建設され行田の歴史を物語る資料が展示され、歴史・文化を知る拠点となっていました。

ヤクルトの乳製品工場は、原料の仕込みから培養・調合・容器への充填・出荷まで一貫した生産システムの製品づくりと、品質・衛生管理を国際規格に基づきシステム化することにより徹底した品質・食品衛生管理が行われていました。また、環境面についても工場廃棄物の再資源化や排水浄化システムを導入するなど環境面に配慮された取り組みが行われていました。

活動報告

平成26年度活動報告

平成26年

- 4/25 第198回 運営協議会会議
- 5/15 「運営協議会だより」第57号発行
- 28 第199回 運営協議会会議
- 8/5 第200回 運営協議会会議
- 15 「運営協議会だより」第58号発行
- 10/2 第201回 運営協議会会議
- 12 運営協議会イベント
「ごみから学ぶワークショップ広場」開催
来場者約300名
- 11/22 運営協議会バス研修開催 参加：81名
*行田市郷土博物館・忍城址(埼玉県)
*ヤクルト本社茨城工場(茨城県)
- 12/18 第202回 運営協議会会議
及び理事者との意見交換会
- 31 「運営協議会だより」第59号発行

平成27年

- 2/19 第203回 運営協議会会議
- 2/16、20、25、3/2、6、11
環境健康診断実施
受診申込者：197名
- 3/10 委員研修 参加：20名
*西秋川衛生組合(あきる野市)
*小平市ふれあい下水道館(小平市)
- 3/31 「運営協議会だより」第60号発行(予定)

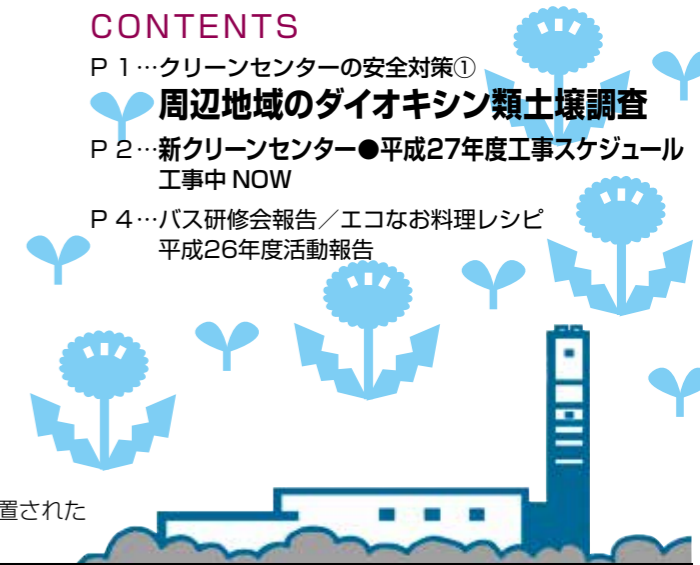
武蔵野クリーンセンター 運営協議会 だより 60

武蔵野クリーンセンター運営協議会とは

1984年施設建設時に地域住民の安全と権利を守るために設置された周辺住民3団体が参加するクリーンセンター運営の監視役。

CONTENTS

- P1…クリーンセンターの安全対策①
周辺地域のダイオキシン類土壌調査
- P2…新クリーンセンター●平成27年度工事スケジュール
工事中 NOW
- P4…バス研修会報告/エコなお料理レシピ
平成26年度活動報告



クリーンセンターの安全対策①

周辺地域のダイオキシン類土壌調査

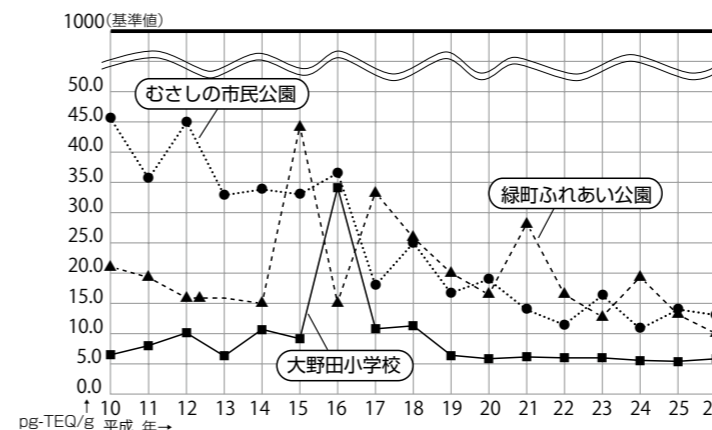
クリーンセンターが環境の安全を守るために行っている調査の1つである「周辺地域の土壌中のダイオキシン類調査」の結果が2月に出されました。

●周辺地域の安全を確認

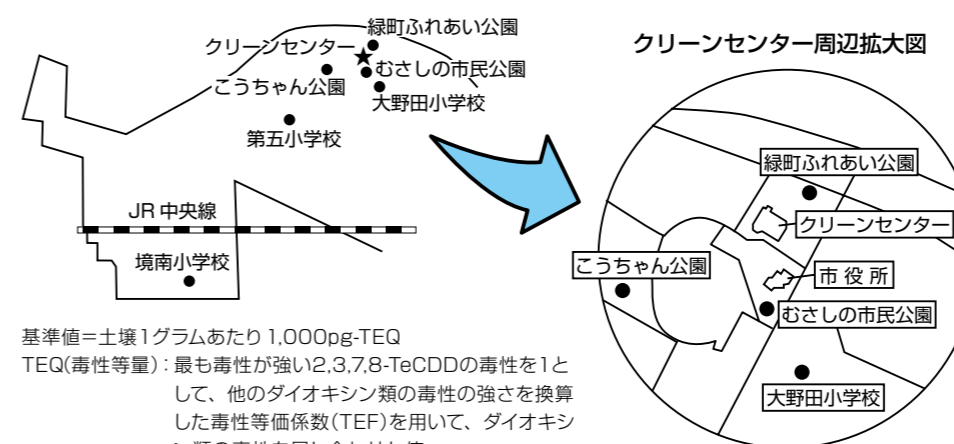
施設建設当時は、ダイオキシン類の法規制はありませんでした。しかし、平成10年に大阪府能勢町のごみ処理施設で高濃度のダイオキシンが検出され、同型の設備が設置されているクリーンセンターも調査を行い、その結果、同型でも運転方法の違いもあり安全が確認されました。

クリーンセンターでは、敷地内4か所の土壌調査を実施し、ダイオキシン類対策のために大規模な改修も行いました。この調査を契機に、運営協議会として「クリーンセンター敷地内だけでなく周辺の土壌調査」を要望し、周辺3地域を含む市内6か所で調査が行われました。以降、毎年1回調査が行われています。結果は、全ての地域で基準値を下回り、安全が確認されています。

●調査結果の推移



●武蔵野市内の土壌調査地点



基準値=土壌1グラムあたり1,000pg-TEQ
TEQ(毒性等量): 最も毒性が強い2,3,7,8-TeCDDの毒性を1として、他のダイオキシン類の毒性の強さを換算した毒性等価係数(TEF)を用いて、ダイオキシン類の毒性を足し合わせた値。
pg: ピコグラム (1ピコは1兆分の1グラム)

●平成26年度測定結果

採取場所	濃度
採取日 平成26年11月17日	
緑町ふれあい公園 (緑町3丁目)	6.0
むさしの市民公園 (緑町2丁目)	13
大野田小学校 (北町4丁目)	10
こうちゃん公園 (緑町2丁目)	5.8
第5小学校 (関前3丁目)	6.6
境南小学校 (境南町2丁目)	8.1

単位= pg-TEQ/g

エコなお料理レシピ 野菜で手軽にもう一品!

*かぶのサラダ

●材料…かぶ3個、酢・しょうゆ・ごま油 各大さじ1/2、七味唐辛子はお好みで

●作り方

- ①かぶは、茎を1~2cm残して葉を切り分け、身は皮をむいて縦半分に切る。さらに縦に幅5mm位の薄切りにする。葉はたっぷりの湯でさっとゆでて冷水にとり、水気をしっかり絞り、幅1cmに切る。
- ②ボールに酢・しょうゆ・ごま油を混ぜ合わせる。かぶと葉を加えて全体をよくあえ、そのまま3~5分ほどおいて味をなじませる。
- ③器に盛り、七味唐辛子をふる。

協力/北町5丁目Tさん



*梅たたききゅうり

●材料…きゅうり2本、梅干し2個、もみのり(ちぎって)、削りがつお(小袋)1袋

●作り方

- ①きゅうりは長さを4等分にしてポリ袋に入れ、めん棒などでたたいて割る。
- ②梅干しは種を取り①に入れ、袋をもんで混ぜる。さらに削りがつお、のりを加えて軽く混ぜる。
- ③器に盛り付けてできあがり!

編集後記

新クリーンセンターの建設に伴い、煙突工事も着々と進んでいます。天候によっては強風の日もあり、煙突の囲いも含め安全面に心配もありますが、対応として武蔵野クリーンセンターと地域住民の運営協議会との連絡が密であり、安心して見守っていきたいと思います。(島森和子)

編集・発行/武蔵野クリーンセンター運営協議会

〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5 武蔵野クリーンセンター内
電話: 0422-54-1221

●武蔵野市ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/>

*この広報は、再生紙を使用しています。

新クリーンセンター●平成27年度の工事スケジュール

平成25年11月から整地工事を経て、昨年5月から工場の基礎となる地下部分を掘る工事が開始し、12月13日に終了しました。現在は建物の基礎となる地下部分と煙突の外側のデザインの工事が進行中です。

市役所の上階の渡り廊下から工事の様子をよく見ることができます。

●新年度は地下部分、地上の建物、プラント工事

現在行われている、工場棟の地下部分の工事は6月まで続きます。新施設は地上3階ですが、今まで1階にあったごみ投入ステージやごみを貯めておくごみピット、焼却炉などは地下につくられます。

煙突外側の改修工事は3月末終わり、足場がとれて新しい姿が見られます。中側は工場棟がある程度できあがる平成28年度4月頃からは行われます。ごみ処理を滞りなく行いながらの工事なので、中の煙突を順番に入れ替えていく必要があるためです。(注1)

5月中旬からは、地上の建物、7月からプラント工事が始まります。プラントとは、焼却炉などのごみ処理設備や蒸気タービン発電設備など、工場の機械設備のことです。

8月中旬から焼却炉を設置する計画で、クリーンセンターでは市民見学会も予定しています。

注1：煙突は今まで使っていた煙突を補強して再利用します。中側には、現在は焼却炉が3つあるので煙突が3本入っていますが、新施設では新しい設備に合わせた煙突に取り替えられます。

●工事の見学を予定

昨年12月7日にクリーンセンターでイベントを開催した際に、工事見学会が行われました。その時点では地下17mまで掘り下げられた場所まで入り、参加者は初めて見る現場の規模を実感しました。

クリーンセンターでは、今後も工事の進み具合を見ながら見学会を行っていく予定です。めったに見られない工場建設をこの機会に見学してください。



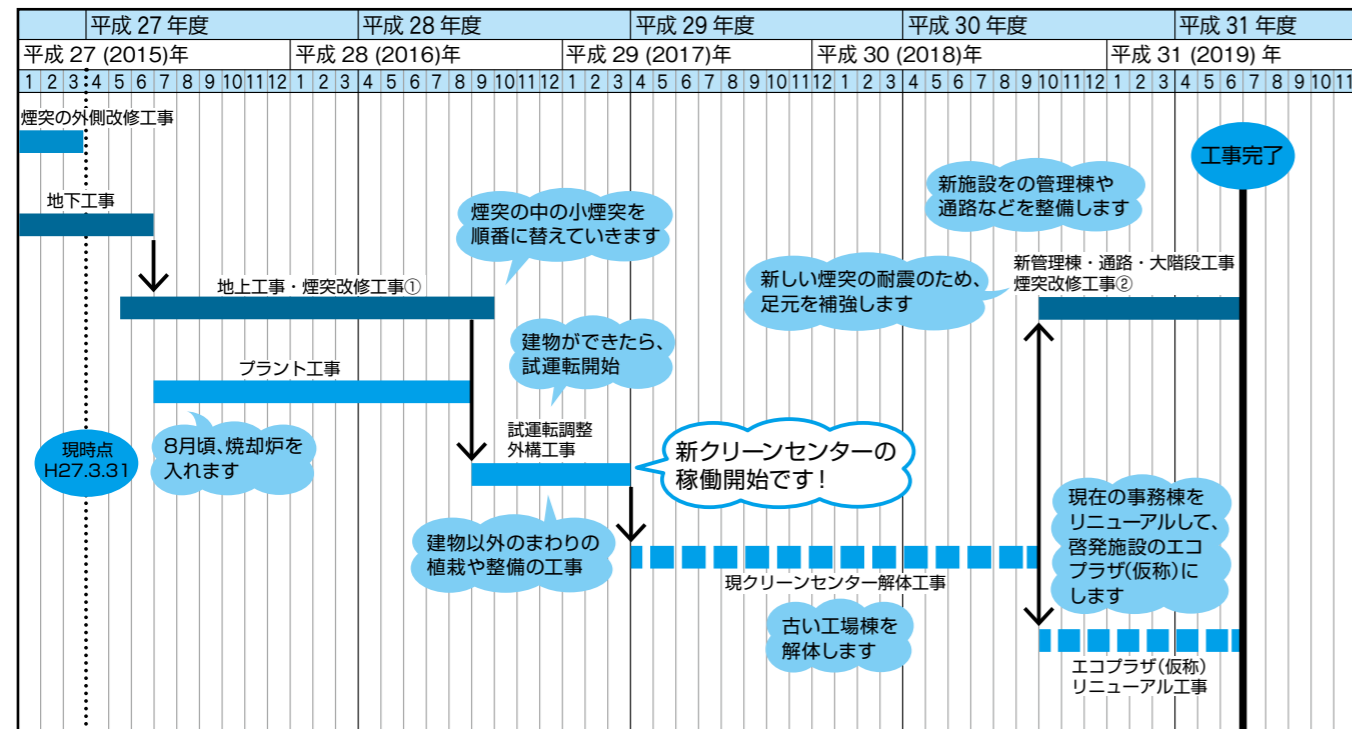
現場で説明を聞く参加者。背景奥の建物は市役所です。

わあ、大きいな。すごいな。

子どもたちはさらに掘り下げている地下をのぞいてドキドキ。

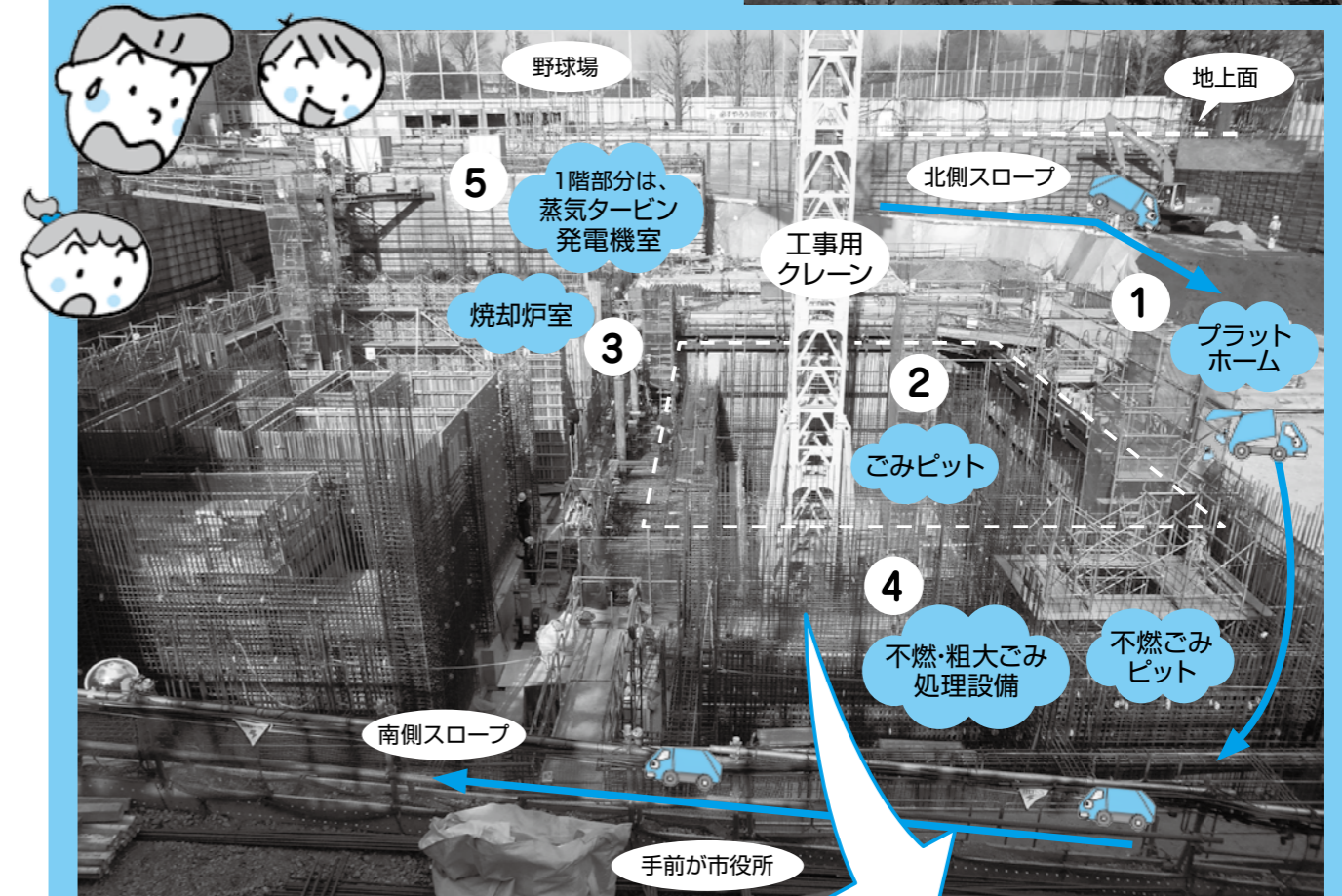
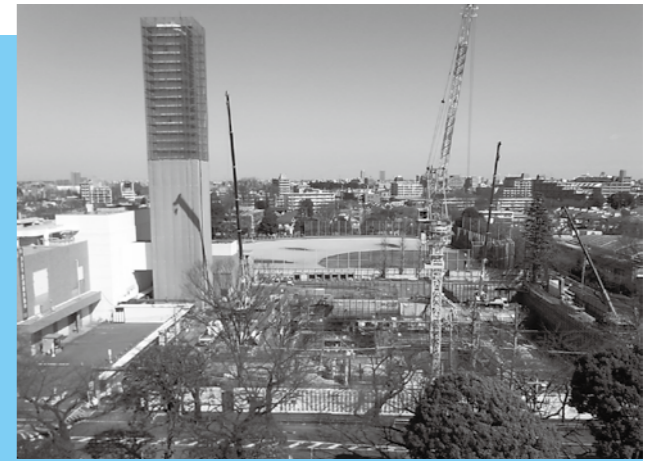
ちょっと怖いな

工事全体スケジュール表



工事中 NOW 2015.3 建物の地下部分と煙突の外側の工事

掘削工事を終え、地下部分の工事(柱・梁・床・壁などの鉄筋の配筋及びコンクリート打設)を進めています。煙突の外側のデザインをつくる改修工事は、炭素繊維巻きと外壁塗装を終え、煙突まわりのアルミルーバーを設置しています。この後、足場を解体します。建設工事の進み具合は、全体の約2割。



見えてきた地下の主なごみ処理設備

- ごみの流れに添って見ると、ごみ収集車は北側スロープをプラットフォームへ降りてきています。
- ①プラットフォームからごみピットにごみを投入。
- ②ごみピットでは、クレーンでごみをよく混ぜて焼却炉に運びます。
- ③焼却炉でごみを燃やします。全連続ストーカ式の炉(120t/日：60t×2炉)が配置されます。
- ④不燃・粗大ごみ処理設備も併設。
- ⑤蒸気タービン発電機室では、焼却炉でごみを燃やす熱の蒸気を利用して発電します。周辺の公共施設で、今までの熱利用に加えて電気も利用できるようにします。災害時も発電し、エネルギー供給ができます。
- 空のごみ収集車は南スロープを上り出ていきます。



ごみピットは、地上から18.9mの深さにあり、基礎の底の厚さは2.7mと頑丈にできています。現在、資材を運び入れるタワークレーンが設置されています。タワークレーンは、高さ59mの煙突より高い地上64.3mになるため、赤い航空障害灯が常時ついてます。

※工事の進行状況は、クリーンセンターのホームページでもご覧いただけます。